

2021年度(2021年7月~2022年6月)活動報告

代表 小俣一郎

【A】総会・代表選出

- (1) 27期も、コロナ禍のため総会を中止した。
- (2) 総会の中止に伴い、代表選挙も1年延期した。

【B】相談役／副代表／役員／幹事／委員会委員長（任期満了時点）

- (1) 〔相談役〕江頭清昌・平岡昭三。
- (2) 〔副代表〕吉井正信。
- (3) 〔役員〕1.総務担当：沢村まさひろ／2.政策審議担当：空席／3.女性担当：内山由美子／
4.経理担当：吉井正信／5.名簿担当：小俣一郎／6.会報担当：小俣一郎／
7.管理担当：空席／8.HP担当：小俣一郎／9.ML担当：空席／10.メルマガ担当：小俣一郎。
〔会計監査人〕柳田康雄。
- (4) 〔幹事〕塚崎義人・中島信一郎・西村敏夫・馬場三洋・峯木貴・柳田康雄。
- (5) 〔委員会委員長・副委員長〕会報編集：小俣一郎。
道州制実現推進：小俣一郎。
インターネット：小俣一郎／松井孝司・沢村まさひろ。
21世紀のライフスタイルを考える：峯木貴／松井孝司・内山由美子。

【C】活動方針関連

- (1) 27期も、活動方針は掲げなかった。

【D】運営会議／意見交換会他

- (1) 「第228回運営会議」を7月18日にスカイプ会議で開催し、26期の活動報告や会計承認、27期の予算の承認や新役員、委員会の決定等を行った。
また、「第229回運営会議」を4月8日から16日まで役員MLを使って開催して、28期の総会を開催することを決定し、また「代表選挙規則」を制定して、新たな代表選挙の方法を決定した。
- (2) 「意見交換会」は開催しなかった。

【E】委員会活動

- (1) 〔会報編集〕
「編集会議」は開催せず、メールを活用して会報編集を行った。
- (2) 〔道州制実現推進〕
今年度も道州制推進連盟と合同で活動した。コロナウイルス対応で道州制推進連盟は原則2か月に一度、第3水曜日にスカイプ会議で定例会を開催した。
- (3) 〔インターネット〕
7月8日、9月10日、11月12日、1月14日、3月18日、6月24日の計6回、スカイプ会議で勉強会を開催し、パソコンの操作確認や情報交換等を行った。
- (4) 〔21世紀のライフスタイルを考える〕
毎月第2日曜日に、「21世紀のライフスタイルを考える会」を開催した。
今年度は、昨年度に引き続きコロナの影響のためオンライン会議により開催した。
内容は、「トリウム溶融塩炉」「COVID-19の感染の実態と治療法」「オリンピック後の政局」「コロナ感染の出口策」「衆院選の総括」「人新生の資本主義論」「オミクロン株について」「気候変動の原因は何か」「延命治療」「ウクライナ問題」「ロシアの未来」「直接民主制は可能か」であった。コロナ以外にウクライナ情勢に関する話題が増えてきた。

【F】会報・生活者通信／ホームページ／メーリングリスト／メールマガジン

- (1) 「会報・生活者通信」を計5回発行し、会員に送付した。
なお、投稿不足等の理由により、会報248号と250号の発行は当初予定より遅れた。
- (2) 「生活者主権の会のホームページ」を本年度も改善運用した。
- (3) 役員の間接連絡用に「allserver」のメーリングリストを運営した。
- (4) 「メールマガジン」を8月11日、11月11日、12月11日に発行し、通算155号となった。

【G】会員数の推移

- (1) 期首(2021年7月1日) 120名→新入会1名・退会14名→期末(2022年6月30日) 107名。